

【研究主題】

自分の考えをもち、伝え合う児童の育成

～問題解決学習を通して～

第2回 研究授業

令和8年7月8日（水）

第2学年 生活科「うごく うごく わたしのおもちゃ」

○単元の概要

身近にある物を使って、動くおもちゃをつくる活動を通して、よりよく動くように改良したり、みんなで楽しみながら遊びをつくり出したりする。作ったおもちゃを1年生に紹介する。

○研究主題に迫るための手立て

【視点1 考えをもたせるための手立て】

- ・幼児期からの体験や経験を振り返り、本単元の学びにつながるようにする。
- ・ワークシートを活用し、児童が自分の考えを整理できるようにする。
- ・これまでの学習を時系列で掲示し、振り返りやすい環境を作る。

【視点2 伝え合うための手立て】

- ・同じおもちゃを作る児童でグループをすることで、考えを出し合ったり、アドバイスをしやすくなったりする。
- ・友達が工夫したおもちゃのよいと思ったところを付箋に書いて交流する。

○授業の様子



【研究授業の成果と課題】

成果

- ・めあてを意識して試行錯誤しながら意欲的に活動していた。
- ・ホワイトボードを使った伝え合いができていた。

課題

- ・作業する場所の工夫が必要である。
- ・教室掲示を児童に意識させる工夫が必要である。
- ・思考と行動が一体化しているという特性を踏まえた上での伝え合いの方法を考えていく。